

血液でできる

# 大腸がん

早期スクリーニング検査

## Prodrome-CRC

- ✓ 消化器がんの中で最も死亡者数が多い
- ✓ 血便・便通異常などの初期症状が見逃されがち
- ✓ 進行がゆるやかなので早期発見・早期対処をすれば「治るがん」である

がん死亡数の順位(2019年)

	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
男性	肺	胃	大腸	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	胃	乳房

参照：国立がん研究センター

### Prodrome-CRCの特徴

- がんに対して **高い感度特異度** **80%** **93%**
- 採血のみ**で**申込当日**にできます

参照：開発元データ

Prodrome-CRC検査は早期に大腸がんリスクのスクリーニングが行える自費診療の血液検査です。消化器がんのうち最も死亡者数の多い大腸がんに対して、ステージの低い段階から血液のみで手軽にリスクを調べることのできる新しい検査です。



IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会

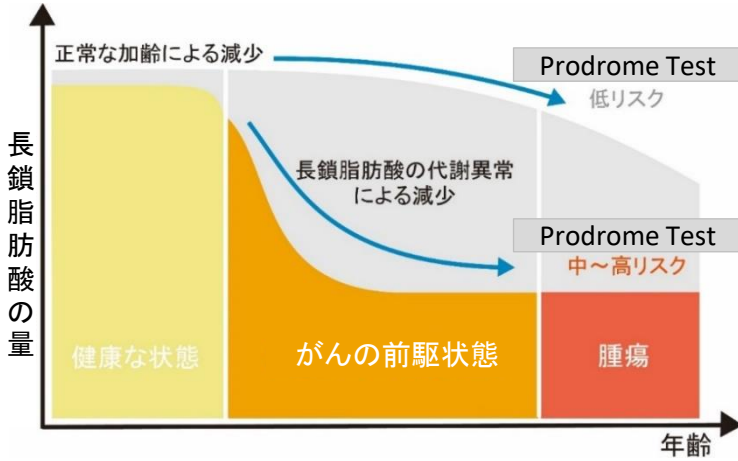
新松戸中央総合病院 健診科

TEL:047-345-1111 (代表)

健診・人間ドック担当まで

# Prodrome-CRC とは

- 血中の長鎖脂肪酸群を測定、解析しリスクを判別
- がんに対して**高い感度特異度**を持ち、早期リスク判定可能
- **採血のみ**で行える短時間で**申込当日**に行える簡便な検査



長鎖脂肪酸は加齢と共に減少しますが健康な状態からがんに移行する段階で大幅に減少すると考えられています。この減少はがんのステージが低い段階から見られる為、がんの早期発見に繋がります。

結果判定は低中高の3段階となります

**低リスク**  
がん発見確率  
1/10,000-100,000

**中リスク**  
がん発見確率  
1/1,000-10,000

**高リスク**  
がん発見確率  
1/100-1,000

精密検査  
早期発見へ

※高リスクは低リスクと比較して癌保有リスクが約100倍になります

## ◆検査結果サンプル

### 検査結果に対するコメント

**大腸がんリスク判定結果**  
Prodrome-CRCの結果、検査対象者の場合は、レベル 9 と大腸に少なく大腸がんのリスクを **高リスク** と判定されました。

**総合評価コメント**  
今回の検査結果では長鎖脂肪酸の値が低下しており、大腸がんのリスクが非常に高い状態であると判定されました。必要に応じて専門医の受診や検査結果の受診をお勧めします。

**検査受診後について**

- 低リスク** (レベル 0-10)
  - 健康的な生活習慣の維持
  - リスク因子の低減による予防
- 中リスク** (レベル 11-20)
  - 定期的がん検診やリスク検査の受診 (Prodrome-CRCに引き続きの検査、便潜血検査など)
- 高リスク** (レベル 21-30)
  - 医療機関にて医師の上、専門医の受診を強く推奨いたします。必要に応じて専門医の受診や検査結果の受診をお勧めします。

### 大腸がんのリスク因子に関する情報

**Prodrome-CRCで低・中リスク判定だった方に...**

大腸がん発症の危険性を増大させるリスク因子についてお伝えされています。予防の第一歩として生活習慣の改善をお勧めします。

- 食生活**: 肉類や加工肉(ベーコン、ハム)の過剰摂取ががんのリスクを大きく高める可能性があります。
- 喫煙**: 喫煙は大腸がんの発症危険性を増加させる可能性があります。また、発がん性やその他のがんのリスク因子としても考えられています。
- アルコール**: アルコールを毎日又は頻回摂取する方は、発がんリスクが高まると考えられています。
- 肥満**: 肥満は大腸がんの発症危険性を増加させる可能性があります。特に男性に多く見られます。

**Prodrome-CRCで高リスク判定だった方に...**

本検査で高リスク判定だった方は必ずしも専門医の受診や検査結果の受診をおすすめしていません(下記は参考です)。

- 大腸内視鏡検査**: 肛門から、管状の内視鏡を入れて、大腸全体を詳しく観察する検査です。
- 大腸ドック検査**: 大腸にドックという器具を使用して、大腸の管腔を撮影する検査です。内視鏡を挿入せず大腸の管腔に造影剤を注入し、ドックから大腸内視鏡検査も可能です。

**Prodrome-CRCについて**

**検査原理**  
本検査では13種類の長鎖脂肪酸(以下、OTA脂肪酸)とがんの発症リスクを測定しています。この13種類の脂肪酸は大腸がんが発症した段階で減少すると考えられています。癌の進行段階が進行し、癌細胞が増殖する事でがんが出来るようになると考えられています。OTA脂肪酸はこれを検出することでがんが発症する可能性を推定するとしています。癌の進行段階が進行する事で、大腸がんの発症リスクを高める可能性があると推定されています。

※ 長鎖脂肪酸は癌細胞増殖を助長し、その増殖や転移を促す働きがあります。

**結果判定**  
OTA脂肪酸が非常に少ない場合は高リスク、やや少ない場合は中リスク、十分に存在する場合は低リスクと判定します。リスクの判定、結果に応じてがんが見つかる確率が10倍近く異なります。高リスクの場合は、医師にご相談の上受診をお願いします。

※ がんの発見は、医師にご相談の上受診をお願いします。

**受診後の対応**  
生活習慣を見直し、リスクの低減に努めるとともに、定期的な検査の受診をお勧めします。また、必要に応じて、大腸内視鏡などの検査結果を受け取ることをお勧めします。

### 検査受診後のご案内

### 検査内容の解説

### <検査に関する注意点>

- ※ Prodrome-CRCは大腸がんのリスクを判定する保険未収載の検査です。
- ※ 大腸がんの有無を本検査の結果のみで判定する目的で行う検査ではありません。
- ※ 本検査は便潜血検査を置き換えるものではありません。